

取組事例 アポイ岳ジオパークを活用したまちづくりの推進

(様似町)

様似町では、地域資源であるアポイ岳ジオパークを活用し、官民連携による地域の魅力の向上やジオパークの魅力発信などの取組を通じ、交流人口の拡大を図り、地域の活性化を目指している。

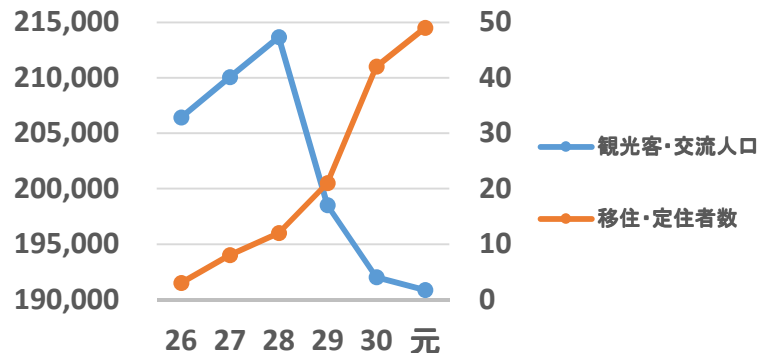
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (R元)	目標値 (R元)	進捗率 (%)
観光客・交流人口	206,000	190,856	260,000	73.4
移住・定住者数	3	49	40	122.5

取組の推進体制

官公庁や教育団体、民間企業、アポイ岳ファンクラブ等の住民代表者等から構成される「様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会」を立ち上げ、適切な役割分担の下、官民の連携により取組を効果的に推進。

観光客・交流人口及び移住・定住者の状況



移住・定住者数が、近年増加傾向にある

取組事例

ジオパークを活用した地域の魅力向上の推進

地域の魅力の向上の推進

○主な取組

- ・アポイ岳ジオパークを活用した「ジオツアー」の開催
- ・町民向けにアポイ岳ジオパークの魅力について発信する「ふるさとジオ塾」の開催
- ・アポイ岳ジオパーク認定ガイド勉強会の開催
- ・北海道博物館で開催された「ジオパークまつり2019」へ参加
- ・幼児センターの園児向けに、ジオ学習や小中学生のアポイ学習の実施
- ・観光客及び登山客への認定ガイド派遣

○主な成果

各種イベントでのPRや情報発信、地域間連携の成果もあり、様似の魅力が伝わり、移住・定住者が増加している。

